

忘れたいいとおこら
忘れられない。



2003年第27回モントリオール世界映画祭 Cinema of Asia 公式出品
2003年第39回シカゴ国際映画祭 World Cinema 公式出品
2003年第16回東京国際映画祭 ニッポン・シネマ・フォーラム公式出品

上野樹里 新井浩文 新屋英子 江口徳子

SABU 荒川良々 大倉孝二 真理アンヌ 西田シャトナー

原作：田辺聖子(角川文庫) 脚本：渡辺あや

音楽：くるり 主題歌『ハイウェイ』 サウンドトラック：ビクター スピードスター

イメージフォト：佐内正史 イメージイラスト：D[di:] スタylist：伊賀大介

製作：「ジョゼと虎と魚たち」フィルムパートナーズ

アスミック・エース エンタテインメント、IMJ エンタテインメント、関西テレビ放送、エス・エス・エム、博報堂

製作プロダクション：アスミック・エース エンタテインメント、IMJ エンタテインメント

配給：アスミック・エース

ジョゼと虎と魚たち

妻池 夫脇 本千 聡鶴

犬童一心 監督作品

Asmik Ace



PG-12



日本映画に新しい風が吹き抜ける。

『金髪の草原』犬童一心の監督最新作は、

田辺文学初の映画化『ジョゼと虎と魚たち』。

今最も過激な活躍を見せる妻夫木聡、

弱冠二十一歳で円熟の演技を披露する池脇千鶴を主演に迎え、

新しい恋愛映画の地平を踏み越えてゆく。

空気感の中に繊細な感情を織り込む、驚きの渡辺あやや初脚本。

確かな技術が冴える練達のスタッフによる、魅力的で不思議な映画世界。

存在感あふれる脇役たち、

他分野で活躍する才能を配したユニークなコラボレーション。

ファンタジックな設定に、普遍的で今日の恋愛を活写。

人肌を感じさせる風合いに、現実の刻印を落ませる、

マジカルな犬童ワールドが屹立する。

どこにでもいる大学生の恒夫と、脚の不自由なジョゼとのキュートで切ない恋愛。

観客の記憶を呼び起こす、喜びと痛み。

既存の映画に無い、新しい感情を呼び起こしてくれるだろう。

恒夫は麻雀屋でアルバイトする大学生。

最近、麻雀屋での最近の話は近所に出没する婆さん。

婆さんは乳母車を押し歩いており、

中身は大金か、麻薬か、と客たちは噂していた。

ある日、恒夫は坂道を走ってきた乳母車と遭遇、

中を覗くと回す少女がいた。

それが、恒夫とジョゼとの出会いだった…。

婆さんは、脚が不自由で歩けない孫のくみ子を

乳母車で散歩に連れ歩いてきたのだ。

くみ子は、フランソワーズ・サガンの小説から取った名前ジョゼを、

恒夫に呼ばせる不思議な女の子。

恒夫は、次第にジョゼ不思議な性格に惹かれていく…。

主演の恒夫には、元俳優のロドリゴ・ロドリゲス「最新作は、その心で」

今最も過激な活躍を見せる妻夫木聡「初の主演恋愛映画」

池脇千鶴「ジョゼと虎と魚たちの草原」最新作「ジョゼと虎と魚たち」

上野樹里「『新しい音』赤井孝彦 未述 新井浩文 阪本順昭監督作『ほんま』 新屋英子

『原宿の人』『断断』 江口徳子 『トモトモ』『至聖の鐘』 菅原サバウ

『レボ』ロドリゴ 荒川良々 『レボ』『レボ』『レボ』のことで、大倉孝二

『レボ』の役柄『ロドリゴ』 眞理アヌ 西田シャトナー

監督は、大倉孝二の映画『大童一心』

原作は、田辺聖子、田辺あやの脚本

プロデューサーは、新井浩文、小川真司

『原宿の人』『断断』 久保田修 & 小川真司

イメーจิストは、(C) 年度木村博監督賞の 佐内正史

スタジオでは、ロドリゴをタリンで無い支持を集める 伊賀大介

恋愛はせつない。したいけど、したくない。でも、したい…。この映画は恋愛そのもの。

妻夫木聡 役

一度でも恋愛したことのある人だったら、これを観てなにかを感じて帰ってからもらえると思う。その「なにか」はうれいものだったり苦しいものだったり、幸せになれる保証は私にはできないけれど(笑)。

池脇千鶴 『ジョゼ』

ジョゼジョゼジョゼ、ここだけの話、本気で好きだった。最後のカットを撮る時、もう会えないのかと思って泣いちゃったよ。

犬童一心 監督

しずかなゆえに烈しく、みじかいゆえにより強く、舌にのこる恋の味。愛と死とわかればみな同じ味——あなたの、青春の味です。

田辺聖子 『原作』

虎は獲物を倒すと、温かくやわらかな内臓から食べはじめます。恒夫のジョゼへの恋もまた、すこやかな虎の食欲に似て、癡狂ったらありません。

渡辺あや 『脚本』

携帯電話が一回しかでてこないんですね、この映画。微妙なバランスやけど、切ないよ。いい恋してる人も、してない人も、この作品のリアリティにやさしく包み込まれてください。

くるり 『音楽』

いなくさい映画だった。中学の時の恋愛を思い出した。へたくそで透明で偶然できた映画。わすれにくい。

佐内正史 『イメージフォート』

これはヒイキ目じゃなくて、マジで素晴らしい秀作！この『ピュア』な人達による創作物は、あとにひく鈍い非日常と日常の、喜びと悲しみに満ちている！

D 『イメージイラスト』

夜中にくるりを聞きながらジョゼの服を手で縫っていた。ジョゼになっていた気がした。仕上がりを見て「そっか、解った。皆がジョゼになっていたんだ」ってこんな具合だよ。

伊賀大介 『イラスト』

妻夫木聡 池脇千鶴
犬童一心 監督作品

ジョゼと虎と魚たち

SABU 荒川良々 大倉孝二 眞理アヌ 西田シャトナー
上野樹里 新井浩文 新屋英子 江口徳子
プロデューサー：久保田修、小川真司
原作：田辺聖子(角川文庫) 脚本：渡辺あや
音楽：くるり 主題歌『ハイウェイ』 オリジナルサウンドトラック：ヒクター スピードスター
共同プロデューサー：井上文雄 撮影：高井孝彦 美術：斎藤裕男 照明：疋田ヨシタケ
録音：志満昭一 監音：浦田和治 編集：上野聡一 音楽プロデューサー：高橋太郎、安井舞
助監督：五十嵐昭徳 製作担当：鎌田賢一 装飾：西岡浩祐 音響効果：岡崎昌彦
キャスト：杉野剛 スクリプター：甲斐哲子 衣装：石井朋子 スチール：原田大三郎
イメージフォート：佐内正史 イメージイラスト：D[di] スタイリスト：伊賀大介
フォトバック：ソニー・マガジンス刊
2003年日本/1時間56分/ワイドサイズ/ドルビーSR
製作：『ジョゼと虎と魚たち』フィルムパートナーズ
(アズミック・エース エンタテインメント、IMJ エンタテインメント、関西テレビ放送、エス・エス・エム、博報堂)
製作プロダクション：アズミック・エース エンタテインメント、IMJ エンタテインメント 配給：アズミック・エース

12月27日(土) 清冽にお正月ロードショー

船場スカイビル(空中庭園)タワーイースト4F 梅田ガーデンシネマ 06(6440)5977	ソニータワーB1 心斎橋シネマ・ドゥ 06(6251)3789	丸太町 近鉄東御堂駅150m(JR東御堂駅から徒歩2分) 京都みなみ会館 075(661)3993	大丸東側 神戸朝日ビルディングB1F シネ・リーブル神戸 078(334)2126
---	---------------------------------------	---	---

※各館入場料12,000円(2,201円4,401円7,000円) ※上映時間は直接劇場までお問合せください。
 ※12/31と1/2の最終日(7,000円)は休館。 ※各館入場料/観客全てのお客の受付番号入り。
 ※1/1は休業日。 ※12/27-1/4、土・日・水曜・祝日、映画サービスは整理券を発行します。 ※1/3のみライトショー(21:00追加上映)。
 ※映画サービスは整理券を発行します。 ※映画サービスは整理券を発行します。 ※映画サービスは整理券を発行します。

前売鑑賞券1,500円 絶賛発売中 [当日一般1,800円(税込)の処] 劇場窓口にてお買い求めの方のみ、先着限定ポストカードセットをプレゼント!

新しい日本映画、新しい恋愛映画誕生!

Photograph: SANU Masumura Graphic Design: MATCHBOX